

## まちづくりに対する皆さんからの意見

市民との協働による計画づくりを進めるため、計画策定の初期段階から多様な市民参加により、広く意見や提案を伺ってきました。

市民参加など	参加人数・意見数
まちづくり市民意識調査	1366件※18歳以上無作為抽出
転入・転出に関するアンケート調査	転入者330人、転出者445人
現行総合計画の施策の外部評価	有識者や市民から構成される委員10人
リモート型ワークショップ	大学生7人、市職員5人
まちづくり市民ワークショップ	公募市民延べ51人・職員延べ8人
新成人・若者まちづくりWEBアンケート	市内大学生など472人
市民まちづくりWEBアンケート	市民など839人
市政現況説明会(自治会対象)	意見数75件



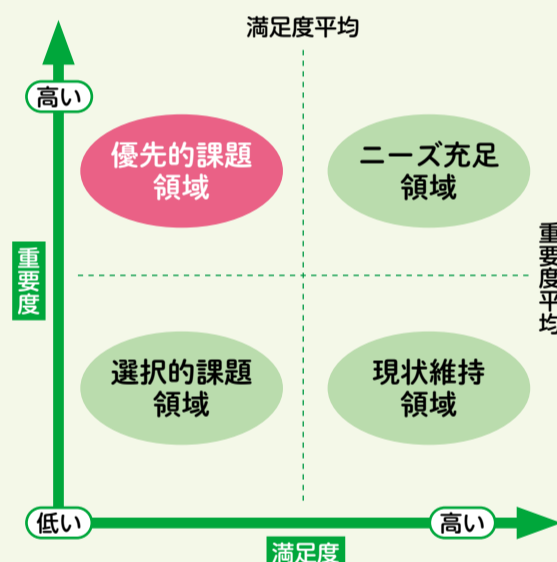
まちづくり市民ワークショップの様子

## 参考 優先的課題

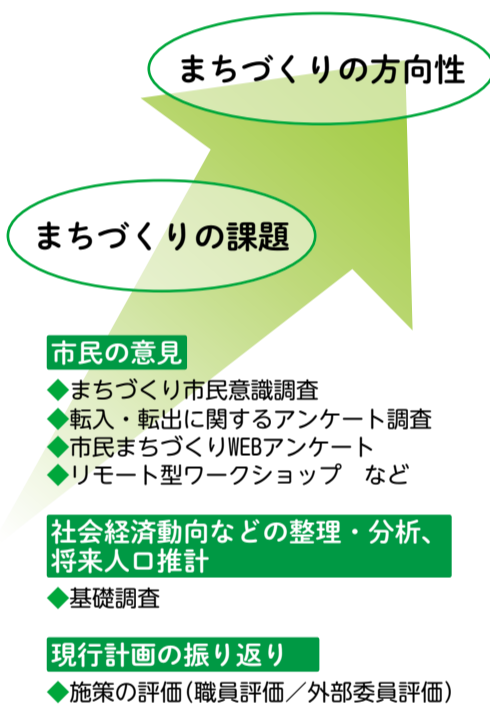
現行計画の施策に対する市民意識調査の結果から、市民にとって重要度が高く満足度が低い施策を「優先的課題領域」として整理しました。

### 優先的課題領域に該当する施策(12施策)

- 多様な連携による地域福祉の推進
- 子育て家庭への支援の充実
- 多様な働き方が選択できる保育の充実
- 次代を担う子ども・若者の育成支援の推進
- みんなで取り組む地域防災力の強化
- いざという時の危機対応力の強化
- 被害を最小限に抑える減災対策の推進
- 地域とともに取り組む防犯対策の推進
- 交流が広がる拠点の形成(伊勢原駅北口周辺地区整備など)
- 安全な交通環境の整備
- 健全で安定した財政運営の強化
- 市民に信頼される市政の推進(窓口サービスの拡充など)

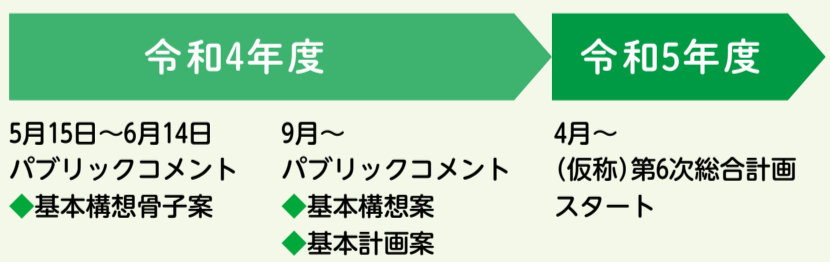


### 計画策定に向けた課題・方向性の検討イメージ



## 今後のスケジュールについて(予定)

令和4年度に2回のパブリックコメントを実施する予定です。今回は基本構想骨子案を対象に行い、9月には基本構想案および基本計画案についてご意見を伺う予定です。



## 計画の構成と期間

新しい総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成します。

- 基本構想**  
計画期間 10年  
総合的なまちづくりの指針となるもので、長期的なまちづくりを展望し、将来都市像を定め、その実現に向けた基本理念や政策を位置づけます。
- 基本計画**  
計画期間 5年  
基本構想に掲げる将来都市像を実現するため、基本政策を推進する具体的な施策を位置づけます。
- 実施計画**  
計画期間 3年  
基本計画の施策を推進するための具体的な事業を位置づけます(毎年ローリング方式)。

## (仮称)第6次総合計画基本構想骨子案にご意見を

骨子案のパブリックコメントを5月15日(日)から実施しています。

**閲覧場所** 市ホームページ、市内公民館、市役所1階市政情報コーナー、図書館、市民活動サポートセンター、市役所4階の担当  
**意見提出方法** 住所、氏名、意見、電話番号を明記し郵送(〒259-1188※住所欄の記入は不要)かファクシミリ(☎93-2689)、電子メール(✉kikaku@isehara-city.jp)、または直接担当へご提出ください

**意見提出期限** 6月14日(火)まで※消印有効

☎経営企画課 ☎94-4845



市ホームページ